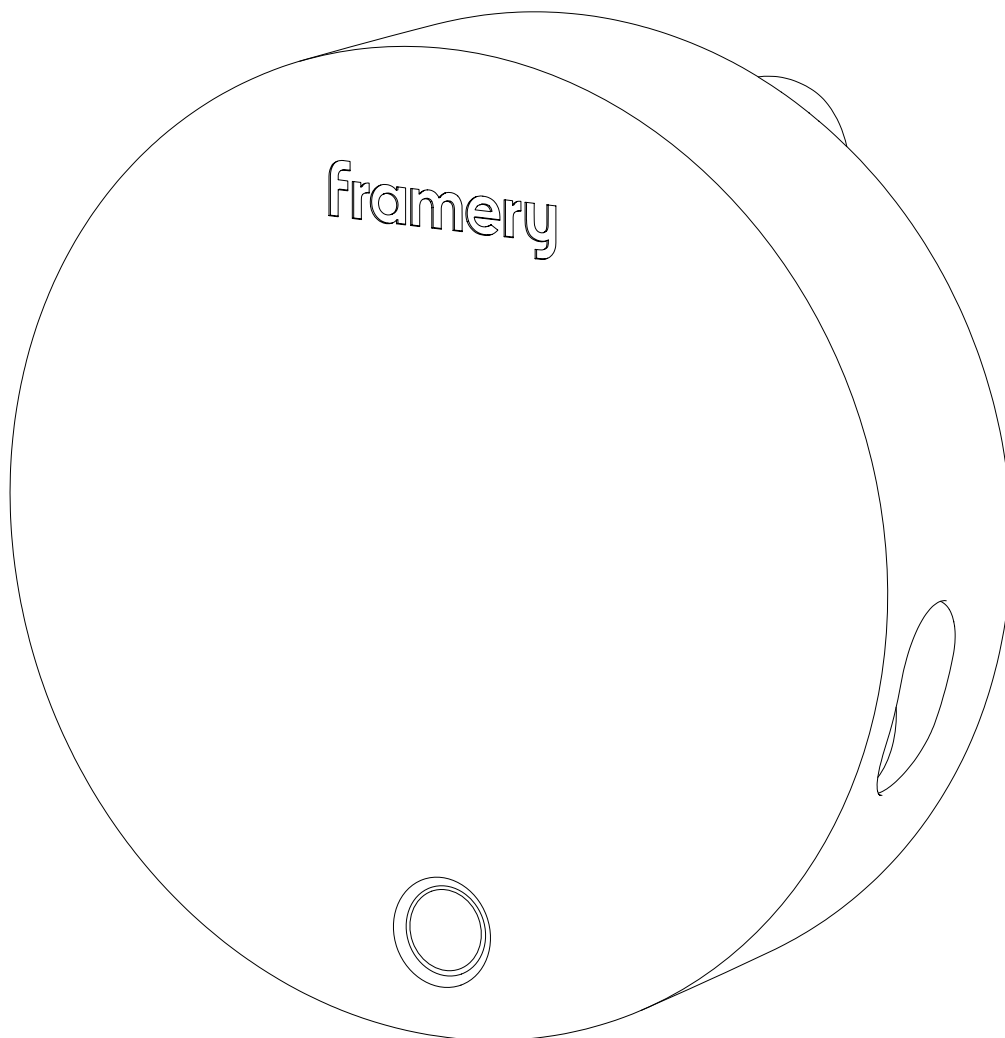




目次

1	安全と製品に関する重要な注意事項.....	3
1.1	使用目的.....	3
1.1.1	想定されていない使用法.....	3
1.1.2	技術仕様.....	3
1.1.3	機器の廃棄.....	4
2	電波.....	5
2.1	本機器に関する電波リスク情報.....	5
2.2	無線周波数（RF）被ばくに関する情報.....	5
2.3	FCC.....	5
2.4	ISED.....	6
3	一般的な設置およびセットアップに関する情報.....	7
3.1	設置手順およびガイドライン.....	7
3.2	システムのセットアップ.....	7
3.3	バッテリーの交換.....	7

1 安全と製品に関する重要な注意事項

1.1 使用目的

Framery 室内センサーは、オフィス環境内での使用を目的とした機器です。

 **警告：** 火傷、火災、感電、人身事故などの危険を避けるため、以下の注意事項に従ってください：本製品は、取扱説明書に記載されている使用目的以外には使用しないでください。メーカーが推奨していない付属品は使用しないでください。

1.1.1 想定されていない使用法

設置、メンテナンス、トラブルシューティングをはじめ、本取扱説明書で明確に許可されていない本製品の使用やメンテナンスは、以下を含めて禁止されています：

- これらの操作に関する説明書をよく読まず、内容を理解せずに本装置を取り付けること。
- 使用制限を超えた本製品の使用。
- 本製品の改造。
- 明らかな欠陥や損傷があるにも関わらず、本機を使用する行為。
- 屋外又は、温度や大気環境が安全でない状況での本機の使用。
- 本製品にはバッテリーが付属しています。落下、火気への接触、穴あけ、破損、または水に濡れると、本機やバッテリーを損傷させるおそれがあります。
- 電池を火の中や高温のオーブンに投げ込んだり、機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発を引き起こすおそれがあります。
- バッテリーを極度に高温の環境に放置すると、爆発や可燃性の液体・ガスの漏れを引き起こすおそれがあります。
- 極端に低い気圧にさらされたバッテリーは、爆発や可燃性の液体・ガスの漏れを引き起こすおそれがあります。
- バッテリーを分解、改造、破損、穿孔、または短絡させないでください。
- バッテリーはエンドユーザー自身では交換できません。交換サービスについては、販売店またはメーカーにお問い合わせください。
- 本製品に同梱されている充電器、または**5 VDC、3 A**を超えない充電器のみを使用してください。
- 直接接続型の電源アダプタを遮断装置として使用する場合、コンセントは容易に手が届く場所に設置しなければなりません。
- 充電中に製品が異常に熱くなったり、膨張したり、異臭がしたりした場合は、充電を中止し、充電器から取り外してください。

1.1.2 技術仕様

- 寸法 / 重量 : 110 × 110 × 80 mm / 300 g、4.3 × 4.3 × 3.1 インチ / 10.6 オンス
- 電源 : 5V DC (最大 3A)
- バッテリー : 内蔵充電式リチウムイオンバッテリー
- 充電 : USB-C (Framery 65W USB充電器)
- 動作温度 : +10°C ~ +30°C (50°F ~ 86°F)

- 保管温度：-20°C～+30°C（-4°F～86°F）
- 湿度：95%未満
- 耐水・防塵性能：保護等級 IP4X

1.1.3 機器の廃棄



上記のマークは、お使いの製品とそのバッテリーを、地域の法令や規制に従い、一般家庭ごみとは別に処分する必要があることを示しています。

2 電波

2.1 本機器に関する電波リスク情報

無線機器の安全認証マークは、本機の背面およびこの取扱説明書に記載されています。

2.2 無線周波数（RF）被ばくに関する情報

本機器は、管理されていない環境において定められた携帯用機器の電磁波被ばく限度値を遵守しています。本機器を設置・使用する際は、ラジエーターと人体または手足との間に、少なくとも**20 cm**の距離を保つようにしてください。モジュールが携帯型ホストに搭載される場合、関連する携帯型**RF**被ばく規制への準拠を確認するために、別途**SAR**評価を行う必要があります。

2.3 FCC

- 本機器は、**FCC**規則第**15**部の規定に準拠しています。本機器の使用は、以下の**2**つの条件に従うものとします。**(1)** 本機器は、有害な干渉を引き起こしてはならない。また、**(2)** 本機器は、本機器の意図しない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信するあらゆる干渉を受け入れなければならない。
- 本機器は、試験の結果、**FCC**規則のパート**15**に準拠したクラス**B**デジタル機器の制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅での設置において有害な干渉から合理的に保護するためのものです。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があるため、説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置場所で干渉が起こらないことを保証するものではありません。本機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（これは本機の電源を切ったり入れたりすることで確認できます）、ユーザーは以下の**1**つまたは複数の方法で干渉を解消してください：
 - 受信アンテナの向きを変えたり、位置を変える。
 - 機器と受信機の距離を離す。
 - 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続する。
 - 販売店または経験豊富なラジオ/**TC**技術者に相談する。
- **Framery Oy**が明示的に承認していない変更や修正を行った場合、ユーザーが機器を操作する権限が失われる可能性があります。
- 本機器には**mmRadar**が搭載されており、他の機器や送信機と同時に送信してはなりません。
- 本機器は、管理されていない環境において定められた**FCC**の電磁波被ばく限度値を遵守しており、**FCC**の無線周波数（**RF**）被ばくガイドラインを満たしています。

2.4 ISED

- 本機器は、ISEDのライセンス不要RSSに準拠しています。本機器の使用は、以下の2つの条件に従うものとします。(1) 本機器は、干渉を引き起こしてはならない。また、(2) 本機器は、本機器の意図しない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れなければならない。
- Le présent appareil est conforme aux CNR d'ISDE applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :
(1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

3 一般的な設置およびセットアップに関する情報

3.1 設置手順およびガイドライン

本製品の設置にあたっては、以下の手順およびガイドラインに従ってください。

- 本機器は壁面に固定する必要があります。
- 必要な設置高さは、床面から160～220 cm（5フィート3インチ～7フィート3インチ）です。
- 正確な配置は、部屋の寸法や形状によって異なります。
- マウントプレートは、ネジを使用して壁に固定する必要があります。粘着テープは、ガラス面専用です。
- 壁の具体的な構成や材質に応じて、適切な設置用具と設置方法を選択する必要があります。
- デバイスの取り付けおよび操作に関する情報は、**Framery ヘルプウェブサイト**に記載されています。

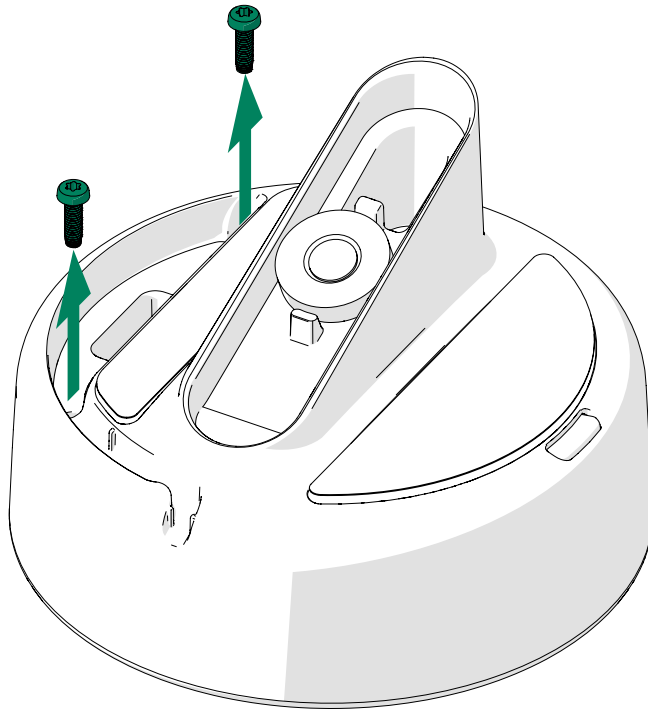
3.2 システムのセットアップ

システムのセットアップは、**Framery Connect** ウェブプラットフォームを通じて、以下の手順に従って行います

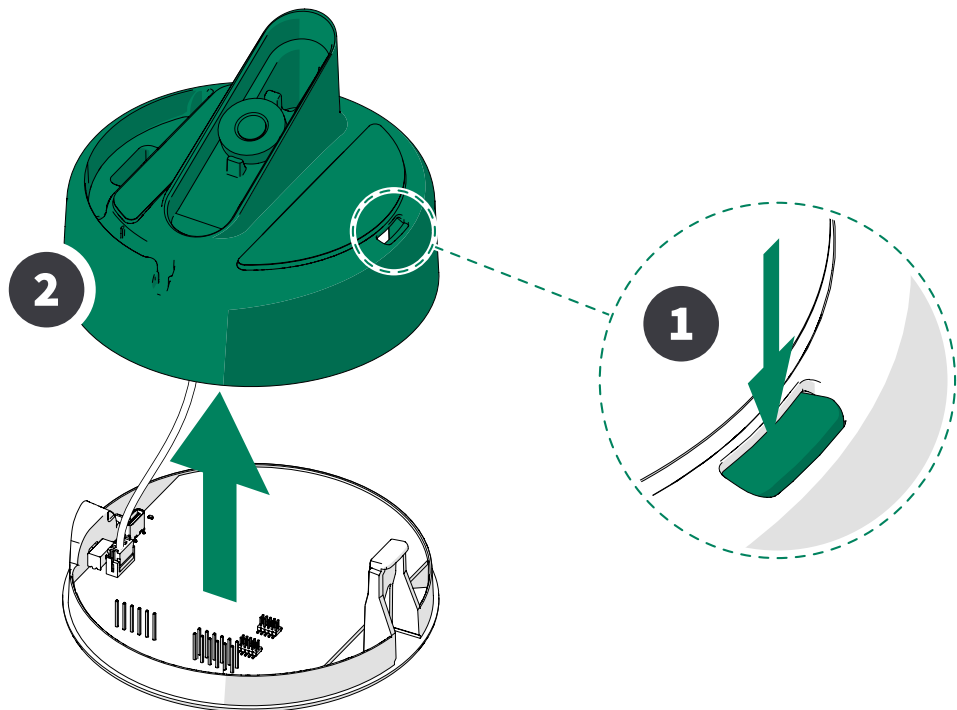
- 設定プロセス中に、センサーは特定の指定スペースとペアリングされるため、設置場所を定義する必要があります。
- システムの設定を進めるには、ユーザーが有効な**Framery Connect**アカウントを持っている必要があります。
- より詳しい手順については、**supporthub.framery.com**をご覧ください。

3.3 バッテリーの交換

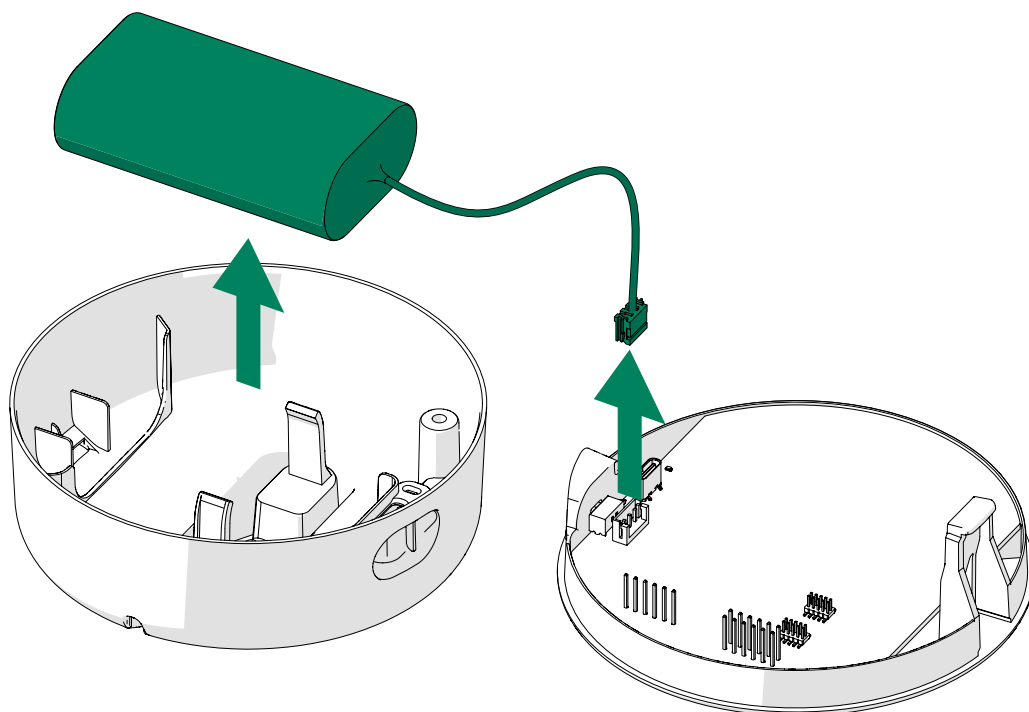
1. 本体の背面にある2本のTX10ネジを取り外します。
TX10ツールは、ミーティングルームキットのパッケージに含まれています。



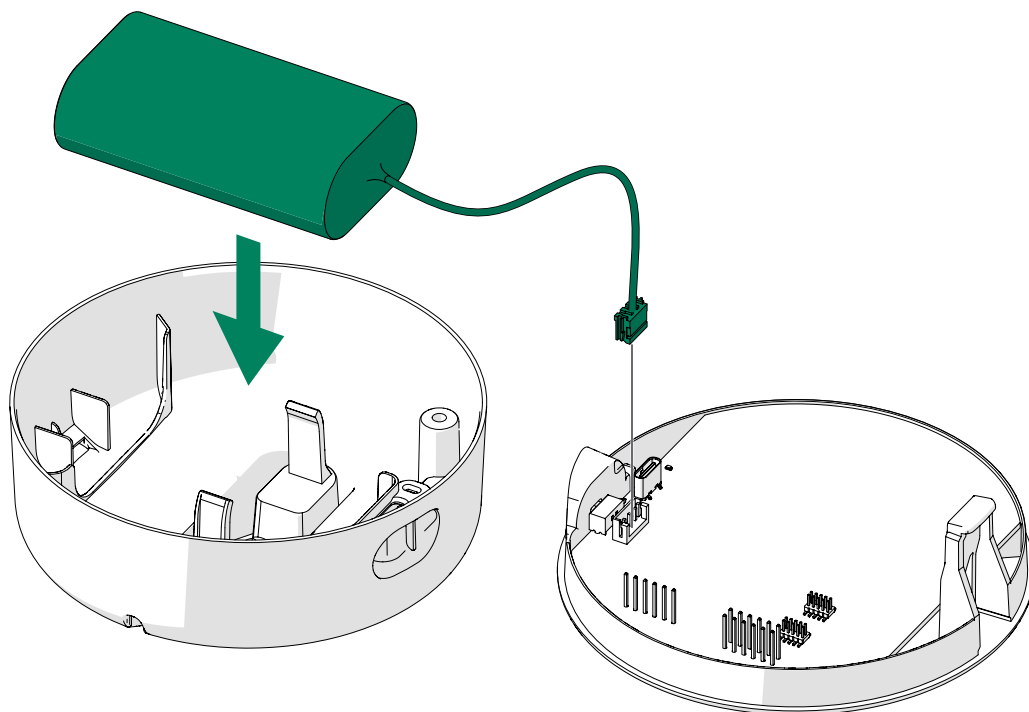
2. 図示された箇所を、本体の右側からそっと押して、ロックが外れるまで押し続けます。



3. バッテリーケーブルをPCBから外し、その後、機器からバッテリーを取り外します。

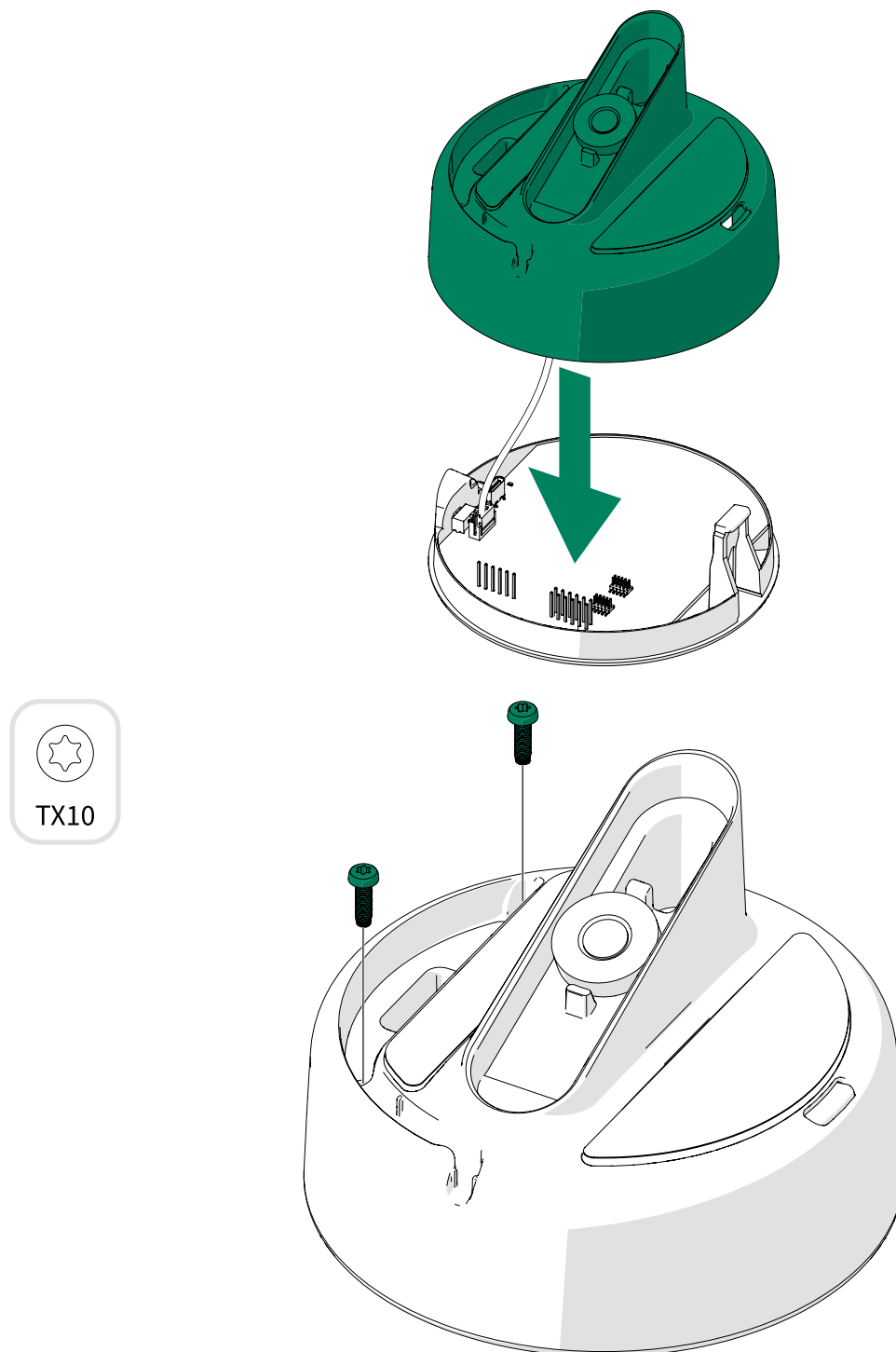


4. 新しいバッテリーを本体に挿入し、バッテリーケーブルをPCBに接続します。



5. 機器を組み立て直します。

まず右側の取り付けポイントをはめ込み、その後ネジを締めます。



framery

Framery Room Sensor

設置方法

Patamäenkatu 7

33900 Tampere

FINLAND

VAT: FI 23527139